

2023年11月1日

報道関係各位

SBI 損害保険株式会社  
株式会社 SBI 新生銀行

**「SBI新生銀行がおすすめする実額補償がん保険」取り扱いのお知らせ**  
**～割安な保険料で、がん治療費の自己負担が実質“0円”に～**

SBI 損害保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：五十嵐正明、以下「SBI 損保」）と、株式会社 SBI 新生銀行（本社：東京都中央区、代表取締役社長：川島克哉、以下「SBI 新生銀行」）は、2023年11月1日（水）から2023年12月27日（水）までの間、SBI 新生銀行の預金口座を保有するお客さまを対象に、「SBI 新生銀行がおすすめする実額補償がん保険<sup>※1</sup>」のご案内を行いますのでお知らせいたします。



「SBI 新生銀行がおすすめする実額補償がん保険」は、入院費用も、手術費用も、通院費用<sup>※2</sup>も、かかった分をお支払いする実額補償の団体保険です。公的保険診療だけでなく全額自己負担となる最先端の治療まで手厚く補償しますので、万一がんに罹患した際も、患者さまはご自身が望む最適な治療を受けることができます。「SBI 新生銀行がおすすめする実額補償がん保険」では、SBI 新生銀行を団体契約者とするすることで、SBI 新生銀行の預金口座をお持ちのお客さまであれば一般に比べ割安な保険料でご加入いただくことが可能となります。高い関心をお持ちになると思われるお客さま層を対象にご案内をいたしますが、ご案内を受け取られていないお客さま<sup>※3</sup>でも、SBI 新生銀行の預金口座をお持ちであればお申し込みいただくことが可能です。

SBI 新生銀行グループは、中期経営計画の基本戦略の一つとして「強みの深化とフルラインナップ化」を掲げており、今回の SBI 損保との協業はその実現に向けた取り組みの一環です。SBI 損保においても、「グループシナジーとオープンアライアンス」を中期5か年経営計画の戦略ポイントの一つとしており、SBI 新生銀行との協業によって最大のグループシナジー創出を目指します。

今後も両社は SBI グループが持つ金融生態系の機能を積極的に取り込み、お客さまが真に求める商品・サービスの提供に努めつつ、さらなる協業の可能性を検討してまいります。

※1 正式名称「がん治療費用総合保険」の団体保険です。

※2 通院治療費はご契約ごと（5年ごと）に1,000万円までとなります。

※3 18歳から74歳で SBI 損保の引受基準を満たす健康状態であるお客さまが対象となります。

以上

## 【会社概要】

## ◆SBI 損保

商号	SBI損害保険株式会社
所在地	東京都港区六本木1-6-1
設立	2006年6月1日
資本金	110億円
事業内容	損害保険業
URL	<a href="https://www.sbsonpo.co.jp/">https://www.sbsonpo.co.jp/</a>

## ◆SBI新生銀行

商号	株式会社SBI新生銀行
所在地	東京都中央区日本橋室町2-4-3
設立	1952年12月1日
資本金	5,122億円
事業内容	銀行業
URL	<a href="https://www.sbishinseibank.co.jp/">https://www.sbishinseibank.co.jp/</a>

<本プレスリリースに関するお問い合わせ先>

SBI 損害保険株式会社 広報・サステナビリティ推進室

TEL : 03-6850-7856                      e-mail : sbisonpo\_pr@sbisonpo.co.jp

株式会社 SBI 新生銀行 グループ IR・広報部

e-mail : SBIShinsei\_PR@sbishinseibank.co.jp